

市民のみなさんにお知らせしたい情報を拡大して掲載しています。

半田市の財産

- 土地（道路、学校等の土地も含む）：5,751,161.31㎡
- 基金（未収金などを含む）：91億7,834万円
- 建物：431,409.15㎡
- 有価証券・出資金：5億9,590万円

半田市の人口・世帯・面積

- 人口：118,713人
- 世帯：49,268世帯
- 面積：47.42km²

※平成28年3月31日現在

市民一人あたりの負担状況

- 市 税：17万8,149円
- 地方債：45万6,676円
(前年同期48万2,318円)

※市税負担額は、平成27年度の市税の収入済額を人口で割ったものです。また、地方債負担額は、平成28年3月31日時点の、土地開発公社の借入額を含んだ地方債残高を人口で割ったものです。地方債負担額は、昨年度と比較して、市民一人あたり25,642円減っています。

特別会計（11事業）の予算総額は281億5,081万円、収入済額の総額は243億6,679万円、支出済額の総額は255億8,332万円となっています。

特別会計とは、特定の事業を行う場合にその収支を明確にするため、一般の歳入歳出と区別して経理するために設置するもので、特定の歳入をもって、特定の歳出に充てることで成り立っています。例えば、国民健康保険事業は、その保険税収入や国・県の支出金、市の一般会計からの繰入金などをもって支出をまかなっています。

特別会計の状況

区分	予算額	収入済額	収入率
		支出済額	執行率
国民健康保険事業	124億8,405万円	115億9,492万円	92.9%
		116億4,814万円	93.3%
介護保険事業	73億3,177万円	60億9,703万円	83.2%
		66億1,807万円	90.3%
下水道事業	51億2,545万円	48億3,193万円	94.3%
		46億820万円	89.9%
後期高齢者医療事業	12億2,961万円	11億6,967万円	95.1%
		11億451万円	89.8%
乙川中部土地 区画整理事業	6億5,664万円	7,804万円	11.9%
		4億5,125万円	68.7%
知多半田駅前土地 区画整理事業	5億9,157万円	4万円	0.0%
		5億6,189万円	95.0%
学校給食	4億8,619万円	4億5,053万円	92.7%
		4億4,189万円	90.9%
中小企業従業員退職金 等福祉共済事業	1億8,631万円	1億1,948万円	64.1%
		9,712万円	52.1%
駐車場事業	3,787万円	2,067万円	54.6%
		3,582万円	94.6%
黒石墓地事業	1,609万円	420万円	26.1%
		1,609万円	100.0%
モーターボート 競走事業	526万円	28万円	5.3%
		34万円	6.5%
合 計	281億5,081万円	243億6,679万円 255億8,332万円	86.6% 90.9%

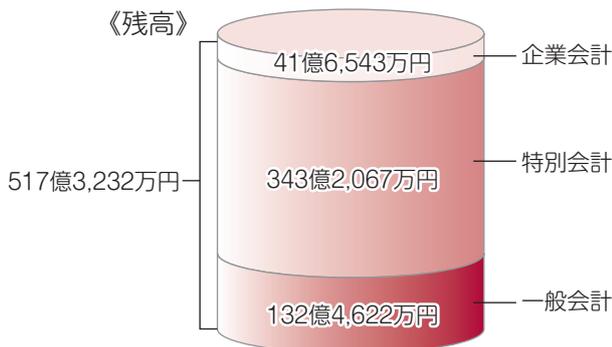
区 分		予算額	執行額	執行率	
病院事業	収益的	収入	125億3,011万円	123億4,970万円	98.6%
		支出	124億9,064万円	122億3,463万円	98.0%
	資本的	収入	10億1,509万円	9億7,104万円	95.7%
		支出	13億6,350万円	13億2,585万円	97.2%
水道事業	収益的	収入	23億4,270万円	23億892万円	98.6%
		支出	20億7,579万円	20億5,656万円	99.1%
	資本的	収入	9,058万円	1億5,129万円	167.0%
		支出	8億290万円	7億5,693万円	94.3%

企業会計とは、独立採算制を原則とする企業的色彩の強い事業を運営する際に、法令や条例に基づいて設置するので、半田市では水道事業と病院事業がこれにあたります。

表中の収益的収支とは、その事業の経営活動にかかる収支のことで、資本的収支とはその事業に必要な施設の建設などにかかる収支のことです。

企業会計の状況

《残高》



地方債は、道路・公園・小中学校・下水道といった公共施設整備などのために、国・県や金融機関などから借りたお金です。整備された公共施設は将来にわたって使用されるため、この整備費用を公債費という形で、将来の市民のみなさんにも負担していただくことにより、世代間の負担の公平を図ります。

※その他、半田市が土地開発公社に土地などの取得を依頼した公社の借入金が24億8,107万円あります。

地方債の残高